

ワーキングホリデービザで豪州に滞在されている方へ（COVID-19 関連）

【ポイント】

●職のない厳しい生活が6ヶ月続くかもしれません。帰国の手段も減ってきています。お金は？ビザは？医療保険は？あなたは大丈夫ですか。直ちに日本への帰国も視野に入れて行動して下さい。

【本文】

・豪州における新型コロナウイルスの感染状況が深刻化する中、連日豪州政府からワーキングホリデーの皆さんの仕事や生活に直結する新たな施策や方針が発表されています。

・豪州政府による施設閉鎖や活動制限は6か月もしくはそれ以上続き、その間、雇用情勢は厳しい状況が継続すると見込まれます。他州に求人があっても、入州制限をしている州では働けない可能性が高いです。また、現時点では豪州政府からワーキングホリデーの方に対する経済的援助はありません。

・国際線・国内線の運航停止や減便も増えており、日本への帰国もますます難しい状況になっています。ビザの有効期限によっては日本への帰国便が確保できなくなると不法滞在という状況に陥ってしまう可能性もあります。

・若年者であっても健康状態が悪いと重篤化し、生命に影響がおよぶ可能性もあります。特に、ワーキングホリデーの方の中には無保険の方もいるようですが、もし無保険で重篤化した場合、医療費数が百万円から数千万円と非常に高額になることが見込まれます。

・ワーキングホリデーの方で、蓄えが少なく近い将来生活が困窮してしまう可能性のある方は直ちに日本への帰国をご検討下さい。

【在パース日本国総領事館】

電話：+61-8-9480-1800

ホームページ：<http://www.perth.au.emb-japan.go.jp/>

※このメールは在留届、たびレジに登録されたメールアドレスに配信されております。

※「たびレジ」簡易登録をされた方で、メールの配信を変更・停止したい場合は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>